



















月日	月 日 ~	月 日 ~	月 日 ~	月 日 ~
経過	入院日	ミルク量が十分になるまで	体重・週数が十分大きくなるまで	退院前日～退院日
目標	○児の病状に対する不安が最小限になる	○全身状態が安定する ○順調にミルクが増量でき体重増加が得られる ○児のケアに関わることができる	○体重増加が得られる ○児のケアに関わることができる ○退院後の育児手技や育児環境の不安が解消できる	○子どもを迎えるための家庭環境が整えられている
検査	病状に応じて血液・尿検査・超音波・レントゲン・細菌検査を行います    		先天性代謝異常症検査と聴覚スクリーニング検査を行います	
栄養	母乳が届き次第、開始します 分娩早期からの頻回な搾乳が大切です	胃チューブ栄養・おっぱいからの直接授乳・哺乳瓶授乳を行います 	11時か14時のミルクの後に退院です	
観察・処置	入院日にリストバンドを装着します (退院日まで装着します) 低体温がある・予測される場合は保育器に入ります 心拍数・呼吸数・酸素飽和度を見るためのモニターをつけ、尿量や体重を測定します 病状に応じて酸素投与などで呼吸を補助します 黄疸の値によって光線療法を行います			身体計測を行います 退院時にリストバンドを外します
注射・内服	病状に応じて { 末梢点滴や中心静脈カテーテルを挿入して輸液を行います 抗生物質を投与します } 		病状に応じて鉄剤やビタミンDの内服を開始します	
行動	入室時に手指消毒を行なってください 感冒症状がある場合は入室についてご相談下さい タッチングができます 	タッチングができます 状況に応じて抱っこやカンガルーケアができます 定期的な清拭・沐浴を行います   	毎日清拭・沐浴を行います 	退院時に持参していただくもの <input type="checkbox"/> 服 <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> おくるみ <input type="checkbox"/> 母子手帳
説明	医師より説明 病状と治療計画について  看護師より説明 入院中の生活や面会について 保険診療以外の自費 850円 (オムツ・リネン代) について 	母乳の運び方について説明  養育医療の説明を受けて下さい (平日9-17時に1F①番窓口) 先天性代謝異常症検査の申込書を提出して下さい (お母様のお名前・ふりがな・捺印をお願いします)	育児や薬剤内服についての説明 退院の目安: 全身状態が安定し順調な体重増加が認められ医師の許可がある 	医師より説明 退院指導  看護師より説明 次回外来受診日について 

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

12-P07-5.6.7.8.9
10.11.12

2019.10.3 版
京都第一赤十字病院